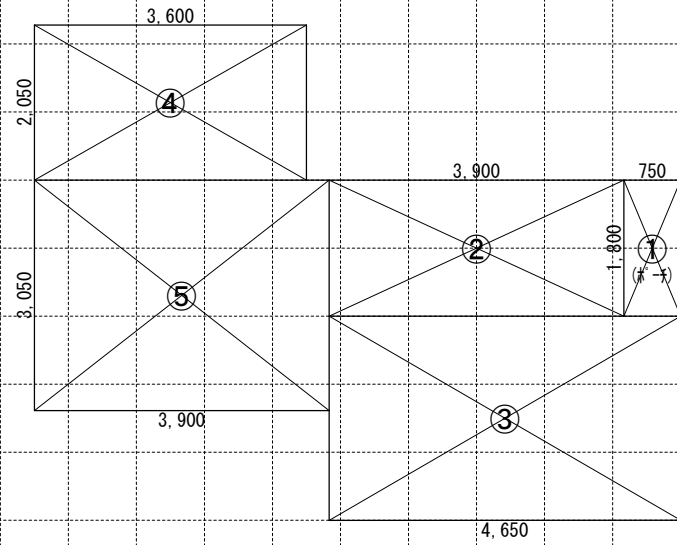


凡例 (注記) 【設計GL=BM+50】

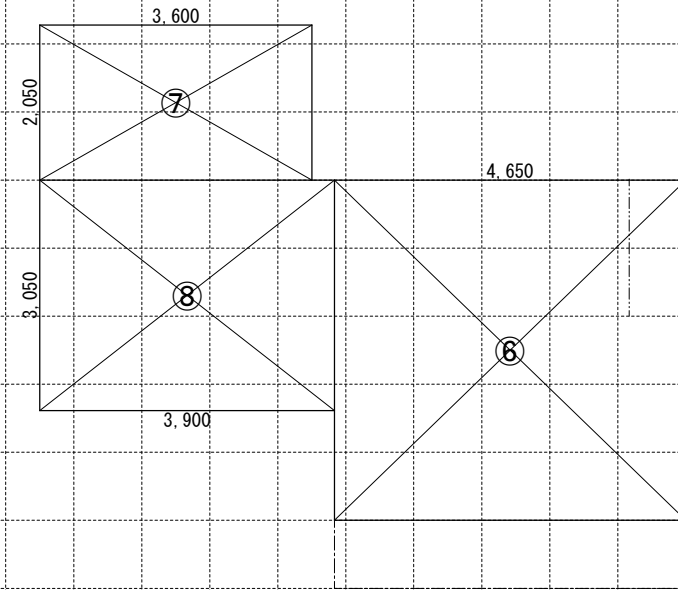
- ⊗ -----> 最終枓 (下水道本管へ放流)
- 敷地境界線上の丸は、RC杭、石杭、金属標、金属釘等を示す
- - - 屋根先端の点線は、雨樋を示す (屋根先端+100)
- 延焼線の表示は、平面図による
- 建物各部分の高さ表示は、地盤面からの高さ (設計GL±0から)
- 塀、門柱等、各部分の高さ表示は、設計GLからの高さ

〔道路沿いの門、塀等は建築基準法施行令第130条の12に適用〕
 〔敷地内CBは建築基準法施行令第62条の8に適用〕
 〔外構工事：記載以外の門、塀は設置なし〕
 〔盛土規制法に係る盛土、切土なし〕
 〔崖条例に抵触する高低差なし〕

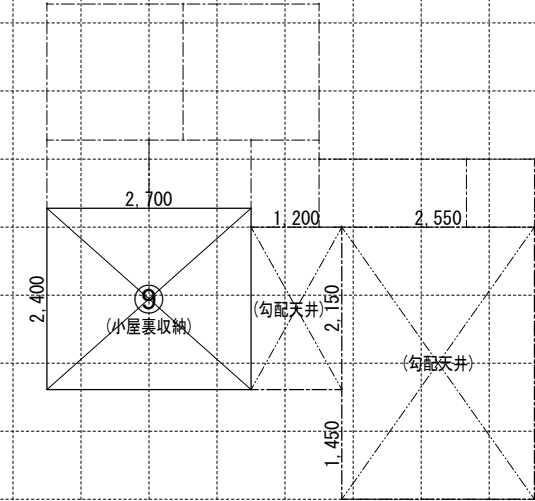
一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想建設計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 北町6丁目 A号棟 新築工事
					図面名称 配置図 (2階建て)
					縮尺 1/100
					No.



1階求積図 1/100



2階求積図 1/100

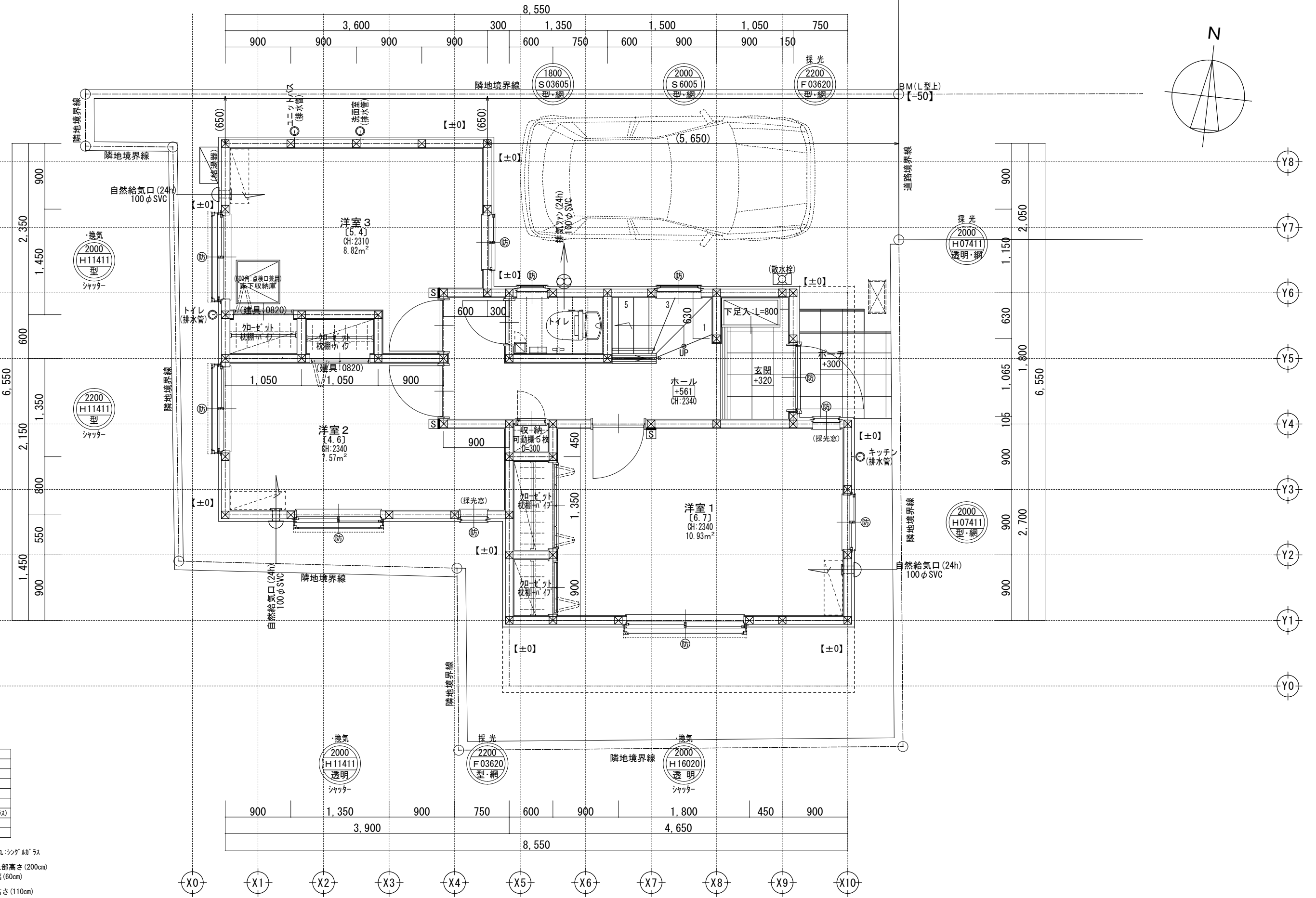
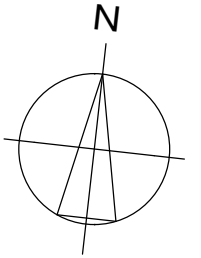


小屋裏収納求積図 1/100

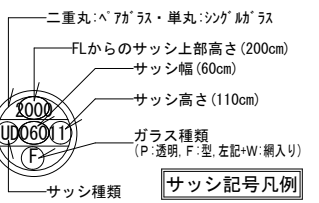
《求積算定式》

①	0.750 × 1.800 = 1.3500	⑥	4.650 × 4.500 = 20.9250	⑨	2.700 × 2.400 = 6.4800
②	3.900 × 1.800 = 7.0200	⑦	3.600 × 2.050 = 7.3800		
③	4.650 × 2.700 = 12.5550	⑧	3.900 × 3.050 = 11.8950		
④	3.600 × 2.050 = 7.3800				
⑤	3.900 × 3.050 = 11.8950				

《建物概要》	《凡例》			《面積表》			
東京都 練馬区 北町6丁目1556番26	防火設備: 国土交通大臣認定品 (認定番号: 別紙参照)	150φ FD	給気口 150φ FD (中心FL+400)	敷地面積	80.55 m ²	24.36 T	
用途地域: 第一種低層住居専用地域	管柱 105 x 105 木枠集成材	100φ SVC	換気扇 100φ SVC	建築面積	40.20 m ²	12.16 T	① ~ ⑤
建ぺい率: 指定 50%	隅柱 105x105 構造用集成材: K3防腐防蟻処理材	250φ FD	換気扇 250φ FD	1階床面積	38.85 m ²	11.75 T	② ~ ⑤
容積率: 指定 100%	非構造柱 105x105 木枠集成材 (玄関戸、エントランス取り付け用)	100φ SVC	天井埋込型 外換気扇 100φ SVC	(1階容積対象床面積)	38.85 m ²	11.75 T	② ~ ⑤
防火指定: 準防火地域	外壁の仕様 外側: ノボパン t=9mm 内側: 石膏ボード t=15mm	給湯器	煙感知式自動火災警報器 (電池式)	2階床面積	40.20 m ²	12.16 T	⑥ ~ ⑧
高度地区: 第1種高度地区	内装制限 ※最上階以外の火気使用室。	S 天井設置 S 壁設置	熱感知式自動火災警報器 (電池式)	塔屋床面積	0.00 m ²	0.00 T	—
最低敷地面積: 80 m ²	車庫内装仕様 天井: 繊維混入けい酸ガラス板 t=14 壁: 防火サイディング t=16	H 天井設置	熱感知式自動火災警報器 (電池式)	延床面積	79.05 m ²	23.91 T	② ~ ⑧
日影規制: 4.0時間 2.5時間 (測定面: 1.5M)	ガスコンロ廻り 石膏ボード t=15/上 不燃ボード t=3 (不燃: NM-1699) ※壁面より150mm以上離す ※レンガ・ブロック: スチール製 t=0.5mm以上 ※レンガ・ブロック: 300mm以上離す V=30 x K x Q V=30x0.93x9.59=267.56m ³ /h < 590m ³ /h OK	自然給気口 (24h) 100φ SVC	24時間換気用自然給気口 100φ SVC (設置高さ: FL+1600以上)	自動車庫床面積	0.00 m ²	0.00 T	—
用途・構造: 一戸建ての住宅 木造2階建 防火仕様	必要換気量検討式	排気ファン (24h) 100φ SVC	24時間換気用排気ファン 100φ SVC (有効風量: 67 m ³ /h 以上)	容積対象床面積	79.05 m ²	23.91 T	② ~ ⑧
地区計画等: なし	階段概要	スチール製スパイラル階段 t=0.5mm 以上の上ロックール t=50mm 巻き換気扇 250φ FD 付		小屋裏収納床面積	6.48 m ²	1.96 T	⑨
	※防火区画(外壁)を貫通する100φ以上の給気管、排気管は、不燃材とする。アスベスト、クロロピリホスは使用しない。			小屋裏収納面積検討: 38.85 m ² ÷ 2 = 19.42 m ² ≥ 6.48 m ² … 床面積不算入			
		《採光・排煙・換気》					
		LDK+和室I	必要採光面積 (21.21+6.48) ÷ 7 = 3.9557 有効採光面積 (1.190 × 2.000) × 2.09 = 4.9742				
		LDK	必要採光面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 必要排煙面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 必要換気面積 21.21 ÷ 20 = 1.0605 有効換気面積 1.190 × 2.000 ÷ 2 = 1.1900				
		洋室1	必要採光面積 10.93 ÷ 7 = 1.5614 有効採光面積 (0.360 × 2.000) × 2.28 = 1.6416 必要排煙面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 必要換気面積 10.93 ÷ 20 = 0.5465 有効換気面積 (1.600 × 2.000 ÷ 2) = 1.6000		洋室3	必要採光面積 8.82 ÷ 7 = 1.2600 有効採光面積 (0.740 × 1.100) × 3.0 = 2.4420 必要排煙面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 必要換気面積 8.82 ÷ 20 = 0.4410 有効換気面積 (1.140 × 1.100 ÷ 2) = 0.6270	
		洋室2	必要採光面積 7.57 ÷ 7 = 1.0814 有効採光面積 (0.36 × 2.000) × 1.68 = 1.2096 必要排煙面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 必要換気面積 7.57 ÷ 20 = 0.3785 有効換気面積 (1.140 × 1.100 ÷ 2) = 0.6270		和室1+LDK	必要採光面積 (6.48+21.21) ÷ 7 = 3.9557 有効採光面積 (1.190 × 2.000) × 2.09 = 4.9742	
					和室1	必要採光面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 必要排煙面積 建築基準法 告示1436号第4イによる免除 必要換気面積 6.48 ÷ 20 = 0.4860 有効換気面積 (1.140 × 0.900 ÷ 2) = 0.5130	



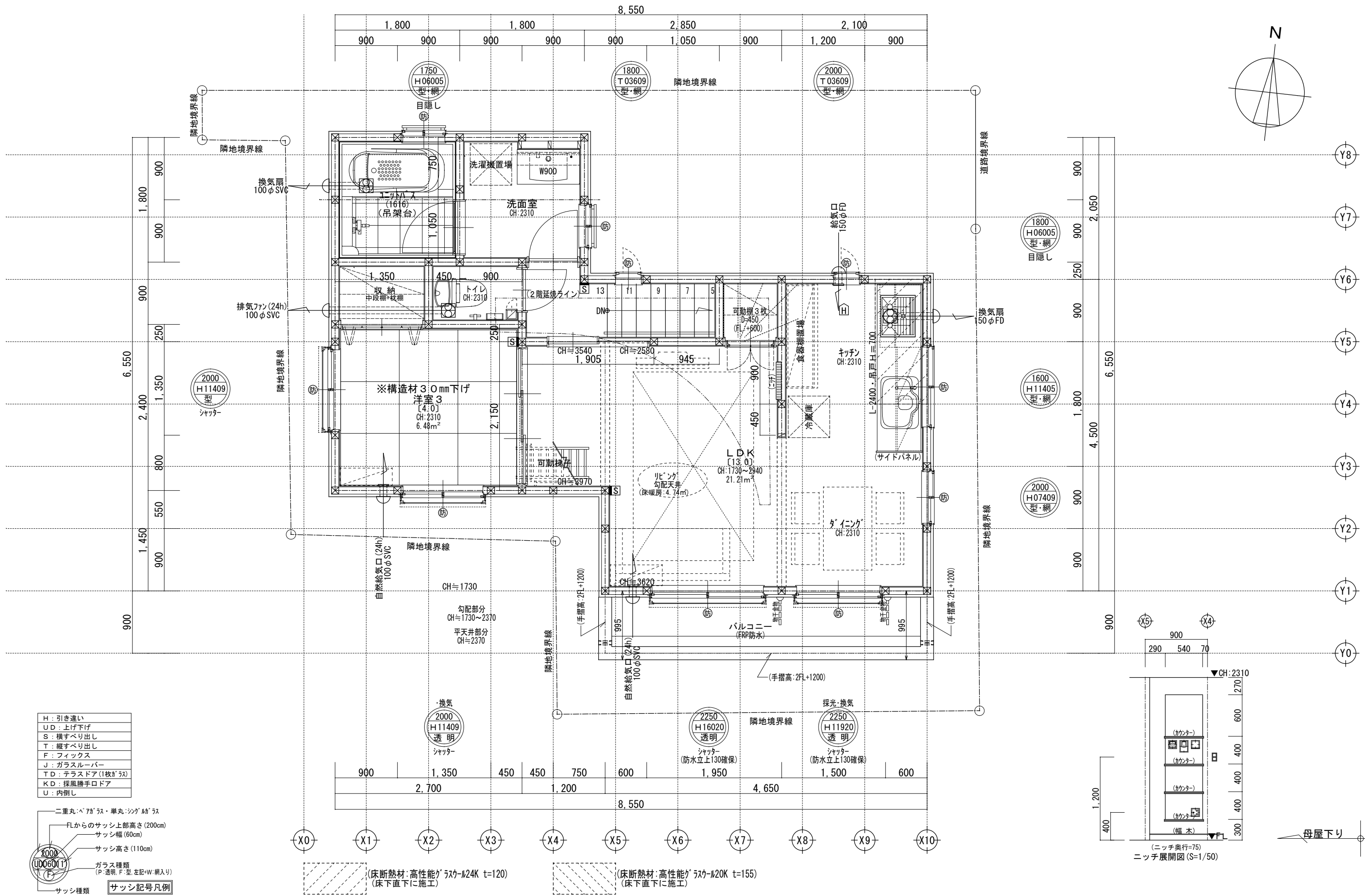
- H : 引き違い
- UD : 上げ下げ
- S : 横すべり出し
- T : 縦すべり出し
- F : フィックス
- J : ガラスルーバー
- TD : テラスドア (1枚がラ)
- KD : 採風勝手口ドア
- U : 内倒し



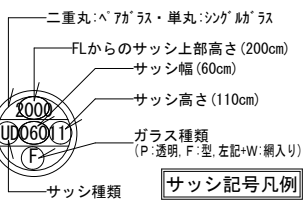
※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

※水道メーター蓋色:ホワイト ※散水栓蓋色:ブラック ※24時間給気口設置高さ:1700 ※排水:2階排水は露出管 ※シャッター雨戸は全て手動 ※1階床構造用合板24mm

一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想建設計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 北町6丁目 A号棟 新築工事 図面名称 1階平面図	縮尺 1/50	No.
---	-------	----	----	----	---	------------	-----



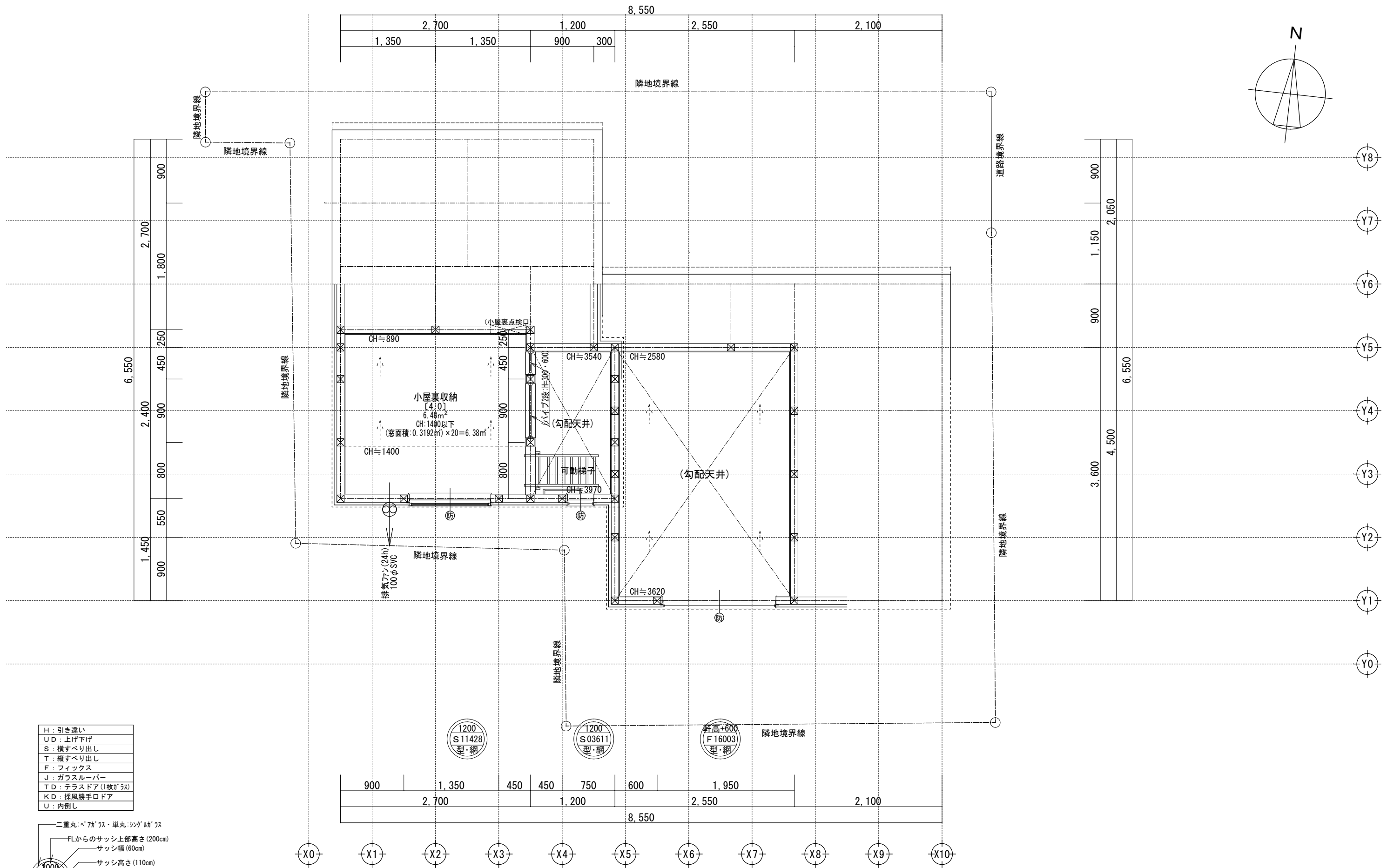
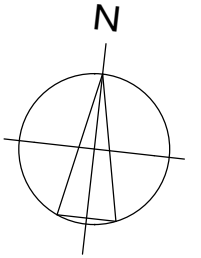
- H : 引き違い
- UD : 上げ下げ
- S : 横すべり出し
- T : 縦すべり出し
- F : フィックス
- J : ガラスルーバー
- TD : テラスドア (1枚ガラス)
- KD : 採風勝手口ドア
- U : 内倒し



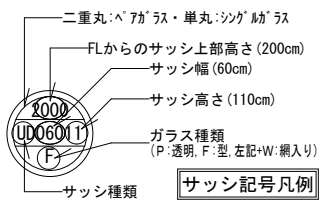
※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

※24時間給気口設置高さ:1700 ※排水:2階排水は露出管 ※シャッター雨戸は全て手動 ※外壁サイディング t=14mm ※2階床構造用合板 24mm ※2階外壁面は全て延焼ライン内

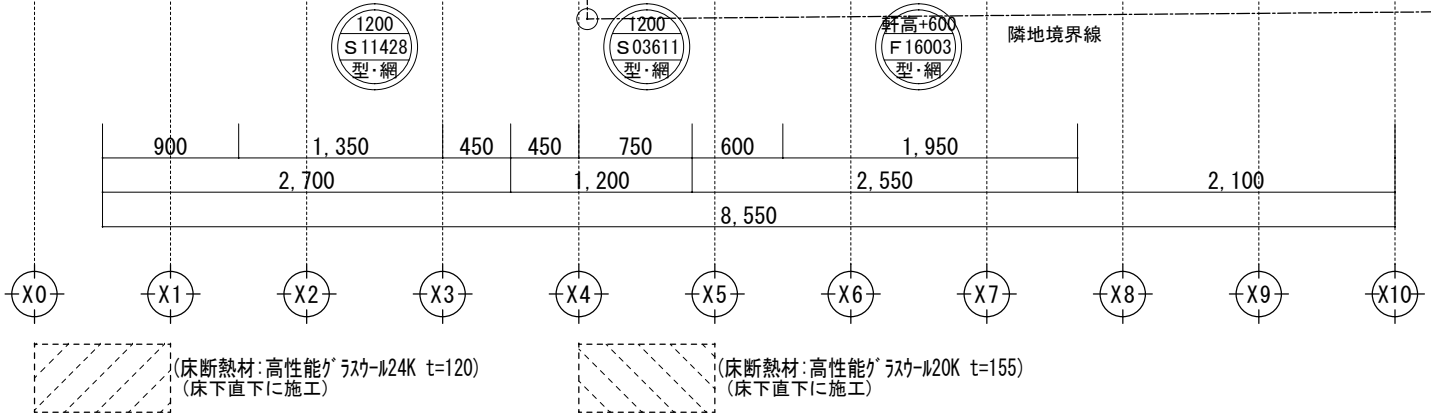
一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想建設計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 北町6丁目 A号棟 新築工事 図面名称 2階平面図	縮尺 1/50	No.
---	-------	----	----	----	---	------------	-----



H	: 引き違い
UD	: 上げ下げ
S	: 横すべり出し
T	: 縦すべり出し
F	: フィックス
J	: ガラスルーバー
TD	: テラスドア (1枚ガラス)
KD	: 採風勝手口ドア
U	: 内倒し

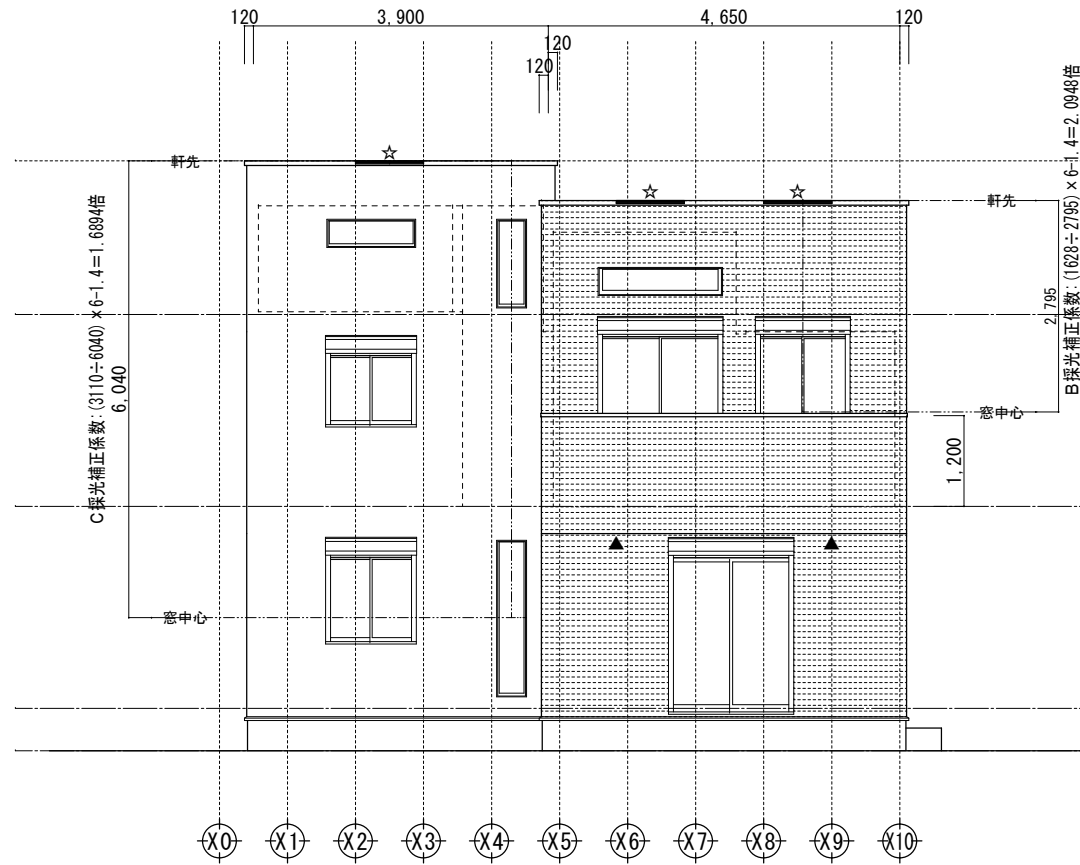


※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

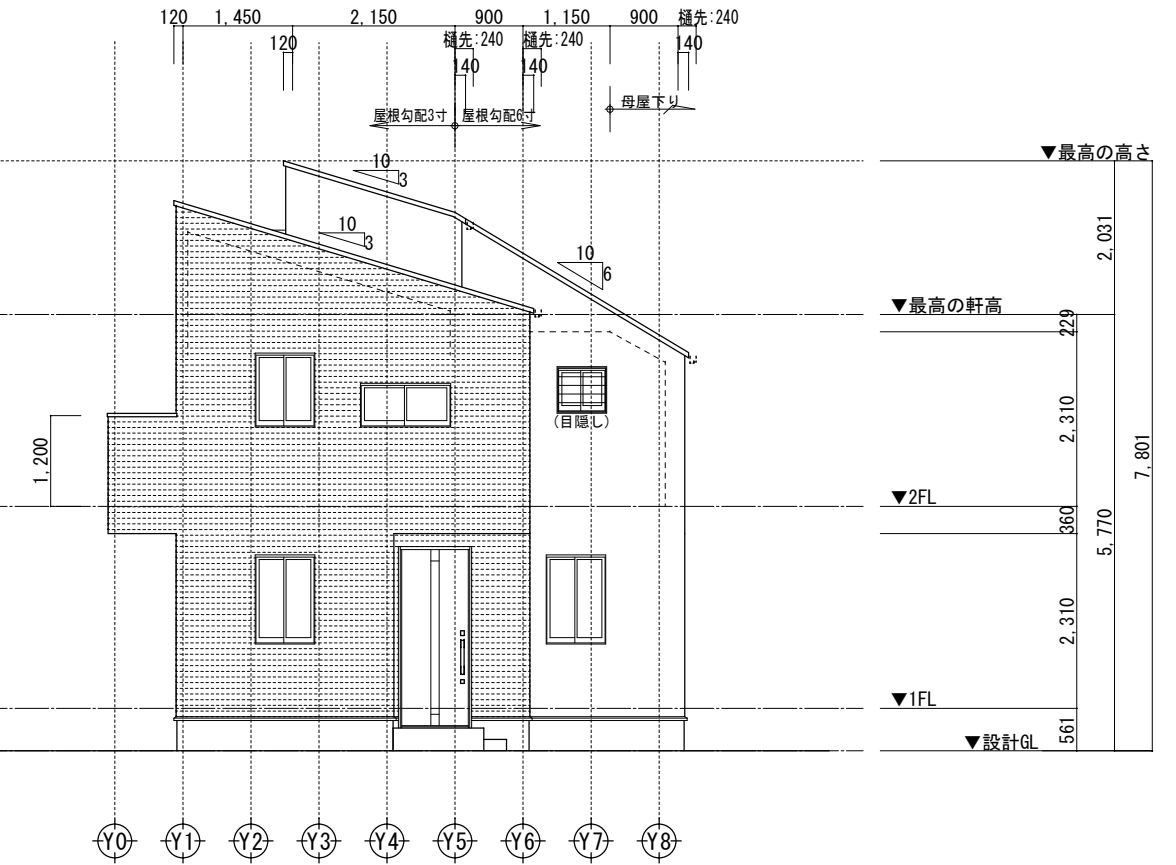


※小屋裏外壁面は全て延焼ライン内

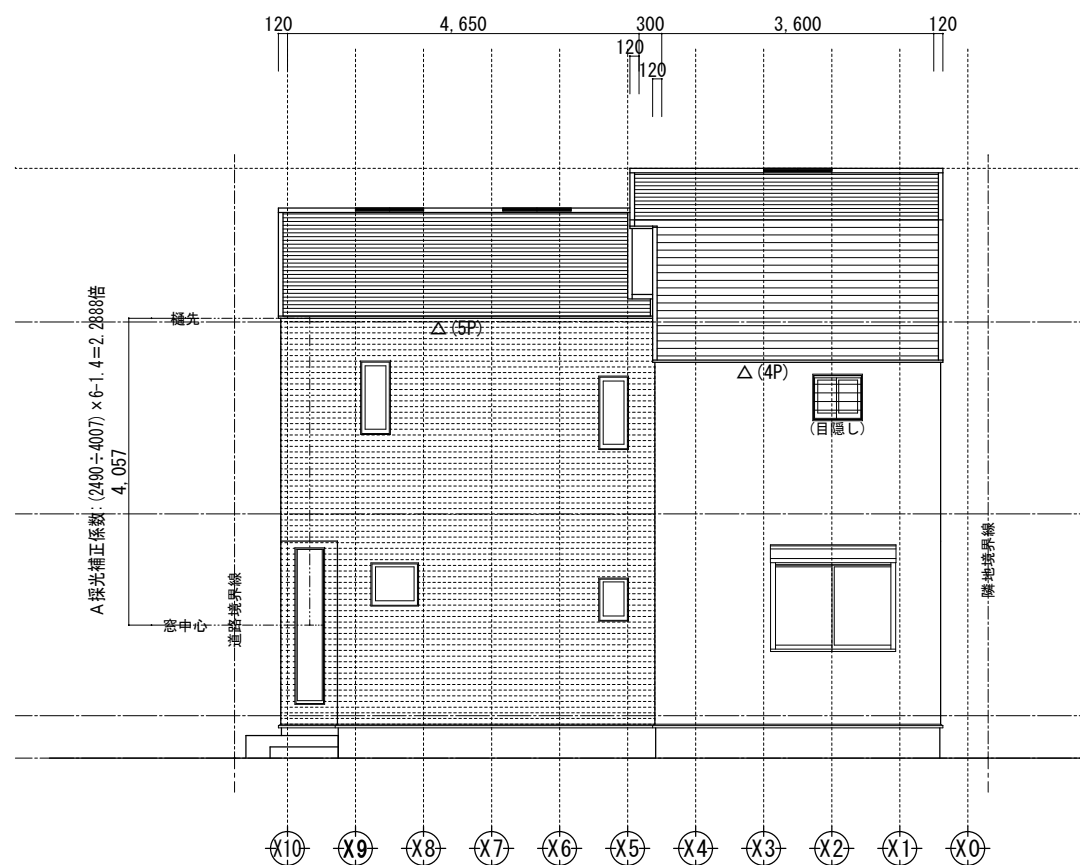
一級建築士事務所 ~LIFE CORE~ 想建設計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 北町6丁目 A号棟 新築工事	
					図面名称 小屋裏収納平面図	縮尺 1/50



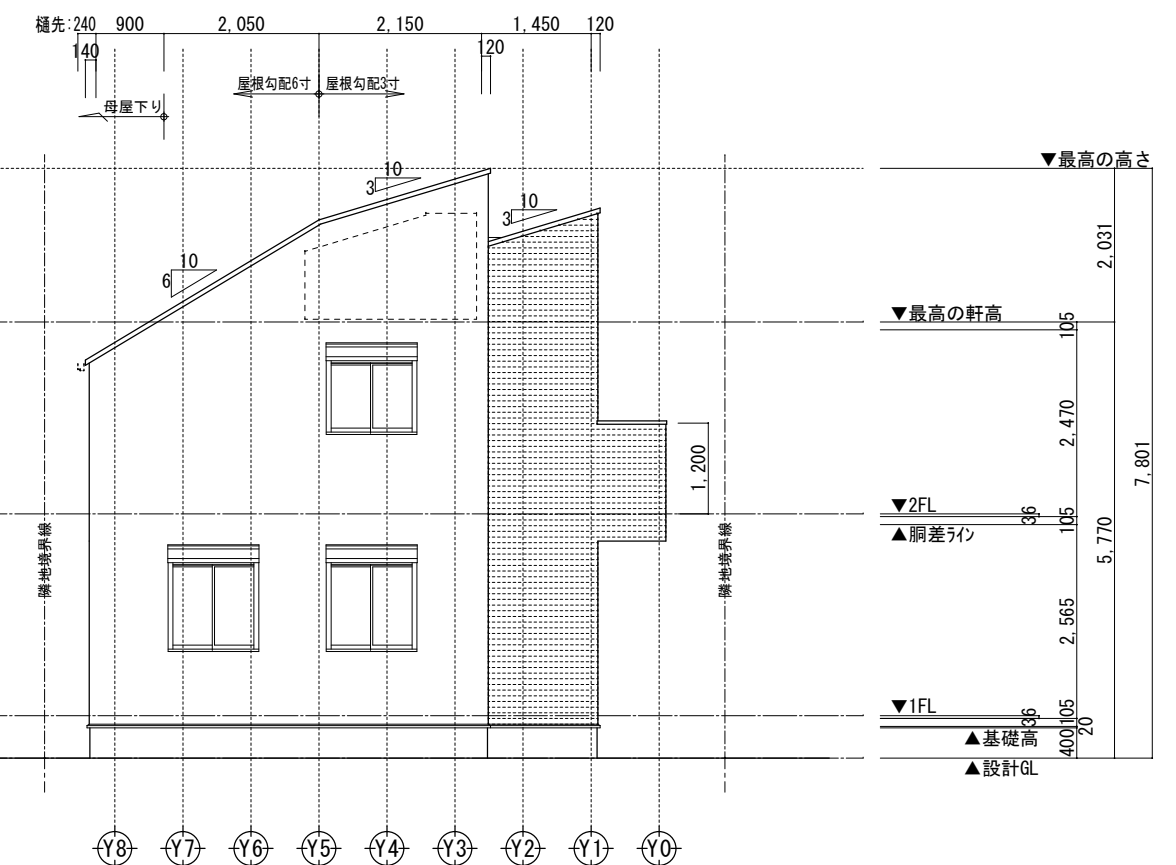
南側立面図 1/100



東側立面図 1/100



北側立面図 1/100

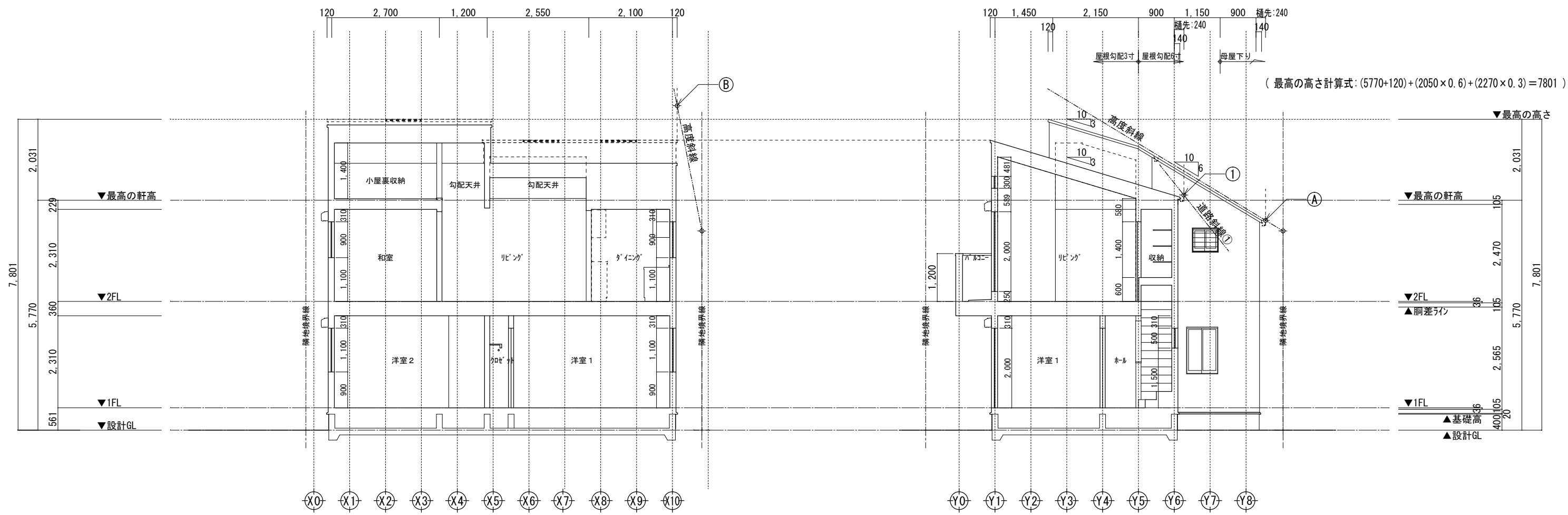


西側立面図 1/100

小屋裏換気凡例	数量
△ 軒ゼロ換気: 1P L=900	9P
☆ 棟換気: 1P L=900	3P
⊙ 壁付換気ガラリ: 150φ	0
▲ 軒裏換気: ABK45	2

- 【屋根】 無石綿スレート葺き (NM-2093)
- 【外壁】 防火サイディング (PC030BE-9201)
- 【軒裏】 繊維混入ケイカル板 (QF030RS-0164)

※軒桁より上部は小屋組みとする。
 ※最高の軒高さより上部の小屋組みは東立とする。
 ※軒の出寸法には、雨樋の出寸法100mmは含まない。
 ※雨樋(横樋)の取り付け位置は、屋根勾配の延長線より下とする。



(最高の高さ計算式: $(5770+120)+(2050 \times 0.6)+(2270 \times 0.3)=7801$)

Y 通り断面図 1/100

X 通り断面図 1/100

<p>高度斜線 A</p> <p>地盤面からの斜線制限 $(443 \times 0.6)+5000=5265.80$</p> <p>設計GLからの樋先高 $(5770+120)-(1140 \times 0.6)=5206$</p> <p>クリアランス: 59.80 mmOK</p>	<p>道路斜線 ①</p> <p>路面中心からの斜線制限 $[(760+4000) \times 1.25]-50=5900$</p> <p>設計GLからの樋先高 $(5770+120)-(240 \times 0.3)=5818$</p> <p>クリアランス: 82 mmOK</p>
<p>高度斜線 B</p> <p>地盤面からの斜線制限 $(5239 \times 0.6)+5000=8143.40$</p> <p>設計GLからの軒先高 $(5770+120)+(4620 \times 0.3)=7276$</p> <p>クリアランス: 867.40 mmOK</p>	

- ※斜線検討ポイントは、配置図による。
- ※軒桁より上部は小屋組みとする。
- ※最高の高さから上部の小屋組みは、束立てとする。
- ※軒の出寸法表示には、雨樋の出寸法100mmは含まない。
- ※雨樋(横樋)の取り付けは、屋根勾配の延長線より下とする。